

油圧ー減圧弁、シーケンス弁、アンロード弁、 絞り弁及びチェック弁ー取付面

JIS B 8664: 2025

(JFPA/JSA)

令和7年2月20日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

B 8664: 2025

日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

				ш	个生术你牛刚且五你牛尔 即五 冊次次
		氏	名		所属
(部会長)	松	橋	隆	治	東京大学
(委員)	安	部		泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	江	坂	行	弘	一般社団法人日本自動車工業会
	大	瀧	雅	寬	お茶の水女子大学
	片	山	英	樹	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	倉	片	憲	治	早稲田大学
	越	Ш	哲	哉	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	是	永		敦	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	椎	名	武	夫	千葉大学
	寺	家	克	昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	清	清 水 孝		太郎	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	清	家		剛	東京大学
	高	津	章	子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	曺	辻	利	之	一般社団法人日本計量機器工業連合会
	田	辺	新	_	早稲田大学
	田	淵	_	浩	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	水	流	聡	子	東京大学
	中	Ш		梓	一般財団法人日本規格協会
	久	田		真	東北大学
	廣	瀬	道	雄	一般社団法人日本鉄道車輌工業会
	星	Ш	安	之	公益財団法人共用品推進機構
	細	谷		恵	主婦連合会
	村	垣	善	浩	神戸大学
	Щ	内	正	剛	国立大学法人信州大学
	Щ	田	陽	滋	豊田工業高等専門学校

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:平成 13.3.20 改正:令和 7.2.20

官報掲載日:令和7.2.20

原 案 作 成 者:一般社団法人日本フルードパワー工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-5391)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会:日本産業標準調査会 標準第一部会(部会長 松橋 隆治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	·	ベージ
序)	Ż·······	1
	適用範囲	
	引用規格······	
	用語及び定義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4	記号	2
5	許容差	2
6	寸法·····	3
7	ポート記号	3
8	モジュラスタック形弁・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
9	使用圧力	19
10	規格適合表示 ·····	19
	属書 JA(参考)JIS と対応国際規格との対比表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
解	説	22

B 8664: 2025

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本フルードパワー工業会(JFPA)及び一般財団法人日本規格協会(JSA)から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、JIS B 8664:2008 は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意 を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実 用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS

B 8664: 2025

油圧ー減圧弁,シーケンス弁,アンロード弁, 絞り弁及びチェック弁ー取付面

Hydraulic fluid power—Pressure-reducing valves, sequence valves, unloading valves, throttle valves and check valves—Mounting surfaces

序文

この規格は,2016年に第3版として発行された**ISO 5781**を基とし,技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、互換性を確保するために、油圧の減圧弁、シーケンス弁、アンロード弁、絞り弁及びチェック弁の取付面及び取付寸法について規定する。

この規格は、一般的な産業機械に使用される油圧の減圧弁、シーケンス弁、アンロード弁、絞り弁及び チェック弁の取付面に適用する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を,次に示す。

ISO 5781:2016, Hydraulic fluid power—Pressure-reducing valves, sequence valves, unloading valves, throttle valves and check valves—Mounting surfaces (MOD)

なお,対応の程度を表す記号 "MOD" は, **ISO/IEC Guide 21-1** に基づき, "修正している" ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項 を構成している。これらの引用規格のうち、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その 後の改正版(追補を含む。)は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版(追補を含む。) を適用する。

JIS B 0125-1 油圧・空気圧システム及び機器 - 図記号及び回路図 - 第1部:図記号

注記 対応国際規格における引用規格:ISO 1219-1, Fluid power systems and components—Graphical symbols and circuit diagrams—Part 1: Graphical symbols for conventional use and data-processing applications

JIS B 0142 油圧・空気圧システム及び機器-用語